

せったん

第169号 2017年5月25日

● 発 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
● 行 神戸フコク生命海岸通ビル5階
TEL078-393-1801 FAX 078-393-1802

北摂・丹波支部ニュース



グループに分かれケーススタディを行い、松田先生が適切に助言した



職員接遇研修会 感想文

改めて接遇スキルの重要さ実感

北摂・丹波支部は4月22日、丹波市柏原住民センターでマネジメントコンサルタントの松田幸子先生を講師に職員接遇研修会「ケーススタディで磨く接遇スキル」窓口対応とクレーム対応のポイント、高齢者への接遇を含めて」を開催。司会を水野良司支部幹事が務め、16人が参加した。篠山市・にしき記念病院の月森和美看護師の感想を紹介する。

今回の接遇研修会は初めての参加で緊張していたが、活発な意見交換が行える雰囲気でも興味深く有意義な研修会であった。改めて笑顔や言葉遣いなどの接客スキルの重要さを実感した。看護業務は患者の状況を把握し、ニーズに応えるということがメインである。看護業務と接遇スキルを別のものととらえる

のではなく、看護業務の中に接遇スキルを取り入れて看護行為を行っていくことが望ましいと思われる。患者は病気に対する不安を抱えながら安心感を求めて来院する。最初の対応がとても大切であり、その一瞬で評価される第一印象は重視するべきである。

研修会では笑顔をつくる練習を行った。普段の表情は口角が下がり、ブスツとしているように見えて不細工だった。初対面のグループ内の相手に「ويسキー」と言って笑顔をチェックしてもらった。照れもありませんが、本物の笑顔というのは日常の意

在宅医療点数研究会 複雑な算定ルール 分かりやすく解説

北摂・丹波支部は3月18日、三田市総合福祉保健センターで在宅医療点数研究会(医科)を開催し、医師・医療機関スタッフら36人が参加。廣瀬智支部幹事(三田市・ひろせクリニック)が講師を務め、森下順彦支部長が司会を務めた。在宅医療点数算定のルールは、昨年の改定で在宅時医学総合管理料の算定区分



廣瀬先生が在宅点数を算定する際の留意点を解説した

が回数、人数、重症度などにより細分化するなど、さらに複雑さを増している。今回は、保団連発行の『在宅医療点数の手引(2016年度改訂版)』を

テキストに、スライドを用いて主要な算定ルールについて解説した。

支援診など届出が必要な点数や、特に分かりにくい「同一日」「同一建物居住者」「同一患者」の取扱いを具体的な例示を含めて解説したほか、月に1度主たるもののみが算定できる在宅療養指導管理料について留意すべき点を解説した。具体的ケースによって算定の可否が決まるため、算定ルールについては、協会までお問い合わせいただきたい。

※テキストは1冊3000円(税込・送料別)で販売中。点数に関するお問い合わせは、☎078-393-1803まで。

☆北摂・丹波支部ニュースへの

投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



TEL 078-393-1807 / FAX 078-393-1820
e-mail sanda-a@doc-net.or.jp 担当：三田まで

識や努力から生まれるものだ実感した。好感を持てる第一印象のために自分改革を行ってきたい。接遇とは相手へ思いやりであると考え。そのことを念頭に、研修で学んだことを日々の業務で実践していきたい。

【篠山市・にしき記念病院
看護師 月森 和美】

兵庫県保険医協会第49回総会記念講演

がん治療最前線 分子標的薬トラメチニブの発見

京都府立医科大学大学院医学研究科 分子標的癌予防医学教授 **酒井 敏行** 先生



メラノーマは我が国では頻度が少ないものの、欧米では約10倍近い頻度で発生する上に、有効な治療薬のない極めて深刻ながんであった。発生原因として、がん遺伝子であるBRAFに活性化変異が多く見られることが知られていた。一方、私は最善のがん分子標的薬を合理的に見いだす方法として、「RB再活性化スクリーニング」という方法を考案した。このスクリーニング系をいくつかの企業に提案することにより、三剤の臨床試験にまでいったがん分子標的薬を見いだした。その中の一つのMEK阻害剤トラメチニブは進行性BRAF変異メラノーマ患者を対象に、日米欧で承認された。旧来の抗がん剤による同疾患に対する奏効率は約5%であったのに対し、トラメチニブとBRAF阻害剤ダブラフェニブを併用することにより約70%にまで改善された。これらにより、トラメチニブはDrug discovery of the yearに選ばれた。今回、このトラメチニブの開発経緯についてお話しさせていただきますこととする。【酒井 記】

《ご略歴・プロフィール》昭和55年 京都府立医科大学ご卒業後、京都府立医科大学大学院博士課程(公衆衛生学教室)、京都府庁衛生部保健予防課技師を経て、昭和63年-平成3年 米国ハーバード医科大学留学。平成3年 京都府立医科大学公衆衛生学教室助手、平成6年 同講師、平成8年 同教授。平成15年 京都府立医科大学大学院医学研究科 分子標的癌予防医学教授、現在に至る。

(受賞歴) 日本衛生学会奨励賞:「分子癌疫学」の基礎的研究、日本衛生学会賞:発癌分子を標的とした合理的癌予防法の基礎的研究、高松宮妃癌研究基金研究助成金:新規分子標的薬と既存の薬剤の併用による効果増強法の開発、日本医師会医学賞:癌の分子標的予防法の確立とその応用に向けての研究、京都新聞大賞・文化学術賞:がん分子標的薬トラメチニブの発見による悪性黒色腫治療の抜本的改善、日本がん分子標的治療学会 鶴尾隆賞:RB再活性化スクリーニングを用いた新規MEK阻害剤 trametinib の発見

6月18日(日)13時30分～/チサンホテル神戸(「高速神戸」駅直結)

- 13時30分～ 総会議事 2F あじさい
- 15時30分～ 記念講演
- 17時00分～ 懇親会 3F 六甲 (参加費不要)

ご参加の場合 FAX 078-393-1802【組織】までご返信ください

- 議事から出席します
- 記念講演に参加します () 人 懇親会に参加します
- (医療機関名) (お名前)

兵庫県保険医協会

北摂・丹波支部役員改選の公示

兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部
支部長 森下 順彦

協会規約第75条および協会役員等選出規定の第3条の3により、北摂・丹波支部役員選挙の公示を行います。

【役職と定数】

- 支部長 1名
- 副支部長 若干名
- 支部幹事 若干名

【任期】 2年

【改選日時】

7月29日(土)17時30分
於:北摂・丹波支部 第29回総会
会 場:三田市・キッピーモール

【立候補日時締切】

7月22日(土) 正午

【立候補届出の方法】

立候補希望者・推薦希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」「推薦届」に必要事項を記入の上、事務局へ持参または郵送ください。

兵庫県保険医協会

評議員・予備評議員(医科)改選の公示

兵庫県保険医協会
理事長 西山 裕康

協会規約第31条の2および協会役員等選出規定の第3条の2により、評議員・予備評議員(医科)選挙の公示を行います。

【兵庫県保険医協会規約】

第32条 評議員は、本会の方針に沿い、各支部又は歯科部会の活動の中心となる。

2 評議員は、各支部又は歯科部会を代表し、所属する会員の意見を集約し評議員会に反映する。

3 予備評議員は、評議員を補佐するとともに、評議員会に評議員欠席の際には評議員として出席する。

【任期】 2年

【改選日時】

7月29日(土)17時30分
於:北摂・丹波支部 第29回総会
会 場:三田市・キッピーモール

【立候補日時締切】

7月22日(土) 正午

【立候補届出の方法】

立候補希望者・推薦希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」「推薦届」に必要事項を記入の上、事務局へ持参または郵送ください。なお、歯科については歯科部会で選出します。